

広報よこすか

YOKOSUKA²⁰²² 9



9月は世界アルツハイマー月間

特集

認知症を考える

認知症の理解普及イベントとして全国各地で開催される^{ラントモ}RUN伴。多くの参加者の中心で笑顔で走るのには認知症と共に生きる西 スエ子さん（本市在住）。娘のあゆみさんと共に次の走者へとタスキをつなぎます。

写真提供

ラントモプラス
RUN伴+三浦半島実行委員会

2025年には65歳以上の高齢者の**5人に1人**は認知症になると言われています。本市には認知症の人が2万人以上いると推計されており※1、「認知症」は、私たちにとってより身近な存在となってきました。

地域の中で、当たり前認知症の人が受け入れられ、支え合う「**共生社会**※2」へ向かうため、今回は認知症について考えます。

9月は世界アルツハイマー月間

認知症を考える

- ※1 本市推計と2025年予測は「日本における認知症の高齢者人口の将来推計に関する研究(九州大学 二宮利治教授)」を参考とした。
- ※2 認知症の人が尊厳と希望を持って認知症とともに生きること。認知症の有無にかかわらず、同じ社会でともに生きること。(認知症施策推進大綱)



そもそも、認知症って？ 正しい理解が大切です。

「認知症」とともに生きるためには、第一に認知症への理解が大切です。「認知症」と聞くと、まず思い浮かべるのはもの忘れ。しかし、それはアルツハイマー病の症状の一つに過ぎません。**認知症は病気の名称ではなく、「症状」の総称**です。もの忘れの他に、話の内容が理解できなくなる・判断力が低下する・感情のコントロールがうまくできなくなる(脳血管性認知症)、見た物や形が正しく認識できない「視空間認知障害」(レビー小体型認知症)、社会的規範と整合性が判断できなくなり、社会的ルールを無視した行動や自己本位な行動が目立つ(前頭側頭型認知症)といった症状があります。これらも全て認知症の症状です。なお、認知症は加齢によるもの忘れと区別できます。**表1**

認知症の進行を遅らせるためには？

症状の違い(原因となる疾患の違い)によって、治療方法が変わってきます。「もの忘れ=認知症」という認識を改め、認知症の症状を正しく理解して、思い当たることがあれば早めに医療機関に相談しましょう。

認知症の専門医である神奈川歯科大学の眞鍋雄太教授は、認知症の進行を遅らせるために「**早期発見・早期治療**」の重要性を説くとともに、「日常生活の違いで発症するリスクに差があります。普段から趣味のサークル活動や地域の活動に参加するなど、新しい情報や経験を取り入れて、行動・発信することが大切です」と、**人とコミュニケーションを取る**ことの大切さを訴えます。

認知症になっても、そこには感情があり、その場で起こっていることに対して喜怒哀楽を感じます。今までできたことができなくなり、戸惑っ

たりモヤモヤとした気持ちになるのです。そうしたときに、周りの人の否定的な言葉などに直面すると、自尊心が傷つけられ、結果としてその後の行動が消極的になってしまいます。身近な人が認知症になったという事実を受け入れることは、決して容易ではありませんが、行動を萎縮させてしまうことは、認知症をより進行させる一因となるため、注意が必要です。

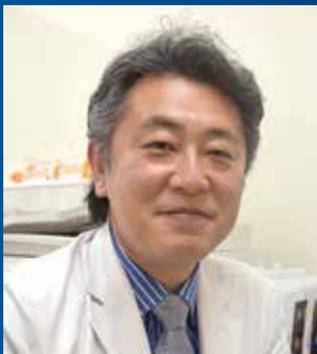
認知症とうまく付き合うためにも、認知症への理解を深めることが、本人にとってもその周囲の人にとっても重要であり、認知症の進行を遅らせることにつながります。

家族の皆さんへ 悩まずにご相談を。

自分の持ち物を取られたと思い込み、「家族が盗んだ」「誰かが家に侵入して持って行った」と訴える「ものとり妄想」。その時に、反論したり否定してしまうとかえって悪循環です。「それは大変ですね」「一緒に探しましょう」のように声かけをしたり、本人の興味のある話題や好きな話題に変えてみたりすることが効果的です。

また、「家に帰る」と言って外出したまま歩き続けてしまったり、何かを探すように家の中をうろろろしてしまうことも、家族を困らせてしまう行動の一つです。本人にとっての理由を理解することは容易ではありませんが、気持ちに共感して寄り添うことが大切です。名前や連絡先の分かるものを日ごろから身に着ける、近所の人や交番に連絡しておくといった対策も効果があります。

認知症の人の介護でお困りの家族は、**悩まずにご相談ください**。地域福祉課 総合相談担当・地域包括支援センターが、困りごとをお聴きし、さまざまな支援を行います。**P3 本市のサポート体制**



神奈川歯科大学
眞鍋雄太 教授

日本認知症学会専門医・指導医。神奈川歯科大学附属病院 認知症・高齢者総合内科で外来診療を担当。同院では、認知症の原因疾患の診断と治療の他、介護相談やカウンセリングを行っている。

表1 check 違いを知り、早期受診につなげましょう。

もの忘れ 体験の一部を忘れる	<ul style="list-style-type: none"> ● 何を食べたか忘れる ● 約束をすっかり忘れる ● あいさつを交わす程度のご近所さんを忘れる
認知症 体験そのものを忘れる	<ul style="list-style-type: none"> ● 食べたこと自体を忘れる ● 約束したこと自体を忘れる ● 家族や親友の名前(存在)を忘れる



地域で暮らすあなたができること

認知症の人の心に寄り添い、またその家族や周囲の人を地域で支え合う共生社会。家族の枠を超えて、地域の中でも「認知症」を受容する社会をつくる必要があります。

認知症の症状があっても、社会でできることがあります。積極的に地域と関わることで、認知症の人に良い影響を与えます。認知症を理由に行動をためらってしまったり、認知症への偏見から距離を取ってしまうのではなく、**同じコミュニティに入ってもらい、その人にできる何かを一緒に考え、参加してもらう**ことが共生社会へ向かう第一歩です。

今こそ、認知症を「自分事」として見つめ直すときです。当たり前、認知症の人が地域に溶け込み、気遣いがあふれている社会、すなわち「共生社会」の実現を目指しましょう。



本市のサポート体制

支援の輪を広げましょう

認知症サポーター養成講座
福祉総務課 ☎822-9804



認知症を正しく理解し、認知症の人や家族を見守り、支援する「認知症サポーター」を養成しています。次回の一般公募による開催は12月7日(水)です。詳細は市HPへ。

安心して暮らすためのネットワークがあります

横須賀にこっとSOSネットワーク
地域福祉課 ☎822-9613



認知症の人が行方不明になってしまった時、一刻も早くご自宅へ帰るためのネットワークがあります。市公式LINEで、このネットワークに参加していただける協力者を募集しています。詳細は市HPへ。

ラントモプラス

タスキでつながる、共生の輪 RUN伴+三浦半島

認知症の人やその家族、今まで認知症の人と接点がなかった地域の人などが、認知症の支援を示すオレンジ色のTシャツを着て、一緒にタスキをつないで走るイベントです。



HP



Facebook

ことしの開催 11月12日(土)・13日(日)

ぜひ、参加してみませんか。

コースやタスキをつなぐ順番を間違えてしまう、イベント自体を忘れてしまい、なぜタスキをかけて走っているのか理解できずにいるなど、RUN伴では多くのハプニングが起こります。イベント全体がそうしたことを前提に行われていて、その全てを受容して進行していきます。参加者の皆さんは、自然に励まし合い、認知症の人が最後まで役割を果たせるようにフォローします。そして、タスキをつないだ時には、皆さんが拍手で祝福します。

RUN伴+三浦半島実行委員の一人である嘉山 仁さんは、「予定どおりに進むことは少なく、状況に合わせて時間やコースを変更することもあります。これも共生社会に求められる姿勢であるように思います」といいます。

参加者からは、「認知症の人もご家族も明るく笑っている姿に、認知症に対する印象が変わった」「RUN伴に参加し、その人を知った上で認知症について学ぶことで、先入観を持たずに考えることができた」「RUN伴に参加し、多くの人と知り合った後で、家族が認知症と診断されたのですぐ相談できて安心できた」といった声が届いています。

嘉山さんは、ご自身の経験から、共生について、あらためて話されました。「認知症に限らず受容される社会であることが大切だと考えています。周囲や社会の理解があれば、認知症の人はそれほど困らずに生活できることが多くあります。他者を理解し、困っていることを自分事として考えることで、豊かな人間関係につながると実感しています」

写真提供 RUN伴+三浦半島実行委員会

認知症の人の家族の話 認知症を受け入れるということ 岸正晴さん

認知症の人との関わり方で一番大切なのは“受容”。どのような症状があり、どう辛いのか理解する。その積み重ねが受容になります。

私も、お世話をするのが辛くなり、40代後半で認知症を発症した妻に強く当たってしまったことがあります。その時、「私は何も悪いことはしていない。何であなたにそんなこと言われなくちゃいけないの」と涙ながらに言われました。「今ある妻を理解して付き合っていかなければならない」と考え方を変えた時に色々なことがやりやすくなりました。

市HP「認知症コラム」



よこすか若年認知症の会タンポポの世話人。65歳未満で発症する若年性認知症は、働き盛りの人が多く、若年期特有の問題を抱えています。同会は、若年性認知症の人や家族が日ごろの思いを語り合う場となっています。

一人で抱え込まず相談しましょう

横須賀にこっとチーム 認知症初期集中
支援チーム
地域福祉課 ☎822-9613



認知症の人や疑いのある人で、受診を拒んでいる・介護サービスを利用できずにいる人に、医療と福祉の専門職がご自宅に訪問して支援方法を一緒に考えます。



information

- 市役所への郵便は「〒238-8550 ○○課」で届きます
- 費用の記載がないものは「無料」
- 申込方法の記載がないものは「申込不要(入場自由)」

必要項目
郵便番号・住所・氏名とフリガナ・年齢・電話番号・記事のタイトル

市職員の募集

職種 一般事務(社会人経験者)、一般事務(高卒程度)、一般事務(福祉)、一般事務(障害者)、土木技術、機械技術、保育士、保健師、臨床心理士
 ▶試験内容、申込期間、受験資格は職種により異なります。
 ▶詳細は市HPへ。
人事課 ☎822-9863

市立病院職員の募集

市民病院 ☎856-3136
職種 看護師
対象 資格取得者が取得予定者
うわまち病院 ☎823-2630
職種 ①看護師②保育士③看護助手
対象 ①②資格取得者が取得予定者
定員 いずれも若干名
締切 いずれも随時
申込 いずれも☎で各病院総務課へ。
市立病院課 ☎822-4346

クリーン清掃応援隊メンバーの募集

歩道の清掃やポイ捨て防止の呼び掛けなどのボランティア活動(1回1時間、年7回程度)をします。
 ▶詳細は市HPか環境政策課へ。
環境政策課 ☎822-8230

市立看護専門学校の学生の募集

来年度の募集要項(一般入試分)を市立看護専門学校、ウェルシティ3階健康総務課、市役所1階市政情報コーナー、行政センター、役所屋で配布しています。
 ▶詳細は同校HPへ。
市立看護専門学校 ☎820-6680

外国人任期付常勤講師(英語科)の募集

日時 11月26日(土)9時~12時
場所 ヴェルクよこすか
対象 日本の学校で外国語指導助手(ALT)の経験があり、日本語で日常会話ができる人
定員 若干名
締切 10月7日(金)
 ▶必要書類など詳細は教職員課へ。
教職員課 ☎822-8474

はじめての日本語ボランティア

日本語ボランティアに興味がある人への研修会のお知らせです。
日時 10月1日(土)・8日(土)・22日(土)13時~16時15分(全3回、22日は15時まで)
場所 ヴェルクよこすか
定員 先着20人
申込 9月12日(月)以降に必要項目を☎、FAXかEメールで横須賀国際交流協会(☎827-2166 FAX827-2167 Eメールnpo-yia@kb3.so-net.ne.jp)へ。
 ▶詳細は同協会HPへ。
国際交流・基地政策課 ☎822-8138

市立病院の初診時などにかかる選定療養費が変わります

国の制度改正を受けて、紹介状を持たずに受診する場合などに保険適用の診療費とは別に発生する初診時選定療養費、再診時療養費の額を変更します。

病院名	区分	9月まで	10月以降
うわまち病院	初診		
	(医科)	5,500円	7,700円
	再診		
市民病院	(医科)	2,750円	3,300円
	初診		
	(医科)	5,500円	7,700円
市民病院	(歯科)	3,300円	5,500円
	再診		
	(医科)	2,750円	3,300円
市民病院	(歯科)	1,650円	2,090円

▶詳細はうわまち病院(☎823-2630)・市民病院(☎856-3136)へ。
市立病院課 ☎822-4346

ネイビーバッグをご存知ですか

家庭に残っている処方薬を、横須賀市薬剤師会が配布するバッグ「ネイビーバッグ」に入れてかかりつけ薬局に持参すると、薬剤師が残薬の情報を医師に提供し処方の調整を行います。バッグの活用で医療費の負担軽減や誤薬防止などの効果があります。
 ▶詳細はかかりつけの薬局へ。
健康管理支援課 ☎822-8227

保育園などの来年4月入園申込 こども

10月から保育園などで申込書を配布します。
申込 10月中旬に申込書を直接、第1希望の保育園などへ。
 ▶詳細は市HPか子育て支援課へ。
子育て支援課 ☎822-9728

池上・武山市民プラザの運営変更

世代を問わず多くの人々が利用しやすい施設にするため、老人福祉センターと青少年の家を廃止し、市民プラザ全体を新たなコミュニティセンターとして、10月から運営・管理の体制を改めます。
 ▶詳細は市HPか各施設へ。
FM推進課 ☎822-8454

屋外広告物の掲出ルール

街中の広告物は、掲出できる場所・大きさなどにルールがあります。広告物に関して、事故が発生した場合は設置者や施工者・管理者も責任を問われることがあります。安全で美しい街並みにするために、ルールを守って掲出し、管理をしましょう。
まちなみ景観課 ☎822-8127

求職者と介護業界のマッチング支援事業

内容 紹介予定派遣や研修など
対象 介護資格を未取得で、介護分野へ早期就労を希望する人

申込 HP「シグマスタッフ 神奈川県介護人材マッチング事業」へ。
神奈川県介護人材マッチング事業事務局 ☎044-741-1835

役所屋中央店で電子証明書の受付を開始しました

マイナンバーカードに搭載されている電子証明書に関する手続き(電子証明書の更新、暗証番号の初期化など)を受け付けます。
日時 火~日曜日(祝・休日を含む)10時30分~18時30分(システムメンテナンス日、施設の休館日、12月29日~1月3日を除く)
対象 マイナンバーカードを取得済みで、電子証明書関係の手続きを希望する人
申込 マイナンバーカード受取予約システムか予約コールセンター(☎0120-025034)へ(完全予約制)。
窓口サービス課 ☎822-8573

原子力防災訓練

日時 10月5日(水)9時30分~11時30分
場所 安浦町周辺
対象 安浦連合町内会(屋内退避訓練と通行人避難誘導訓練、汚染検査訓練など)、田戸小学校(屋内退避訓練)
危機管理課 ☎822-8226

都市計画変更の1次案の閲覧など

都市計画公園・緑地などの都市計画変更を行います。
閲覧と公述申し出
申込 9月12日(月)~26日(月)に市役所分館4階都市計画課へ。
公聴会
日時 10月12日(水)16時~17時
場所 市役所3階301会議室(公述の申し出がないときは中止)
申込 10分前までに会場へ。
 ▶公共交通機関でご来場ください。
都市計画課 ☎822-8305

小学校入学準備金

経済的に困りの世帯に対し、小学校入学前の3月に入学準備金を支給します(所得制限などあり)。
支給額 54,060円
 ▶受給には申請が必要です。詳細は9月中に送付する案内をご覧ください。
支援教育課 ☎822-8480

社会人対象 合同企業就職面接・説明会

日時 9月15日(木)13時~16時
場所 横須賀商工会議所
 ▶詳細は、ハローワーク横須賀 ☎824-8609(41#か43#)へ。
経済企画課 ☎822-9523

老人福祉センターなど敬老の日は開館します

老人福祉センターと公郷老人憩いの家は原則として月曜日が休館日ですが、9月19日(祝)は敬老の日のため開館します。振替休館日は、9月20日(火)です。9月22日(木)・23日(祝)は、条例により休館します。
福祉施設課 ☎822-8269

西体育会館リニューアルオープン

休館していた西体育会館が、一年半ぶりに冷暖房を備えた施設として9月20日(火)にリニューアルオープンします。9月18日(日)にはプレオープンとして海上自衛隊横須賀音楽隊などの演奏会も企画しています。
 ▶詳細は西体育会館へ。
西体育会館 ☎856-8199

9月20日~26日は「動物愛護週間」

動物の愛護と適正な飼育についての理解と関心を深める週間です。動物を飼うときは愛情と責任を持ち、周辺の生活環境にも配慮しましょう。
動物愛護センター ☎869-0040

「おくやみの窓口」を開設しました

死亡届提出後に、ご遺族が市役所で行うさまざまな手続きをお手伝いします。

日時 8時30分~16時30分
(土・日曜日、祝・休日、12月29日~1月3日を除く)

場所 市役所1階窓口サービス課 8番窓口

対象 本市に住民登録があった人のご遺族

内容 ・ご遺族の手続きについてまとめた「おくやみの手続きのご案内」の配布
 ・必要なおくやみ手続きを職員と一緒に確認
 ・手続きの種類に応じて、手続き担当課への案内、被保険者証などの返却の受付、届出書様式の配布などの対応 など



▶「おくやみのご案内」は行政センター、役所屋でも配布しています。

窓口サービス課 ☎822-8213

不登校相談会・進路情報説明会

日時 10月1日(土)13時~16時
場所 総合福祉会館
対象 不登校の児童・生徒、高校中退者とその保護者、教員など
支援教育課 ☎822-8513

10月1日から粗大ごみ(スプリングマットレス)の手数料を改定します

収集手数料
現行の2,300円に2千円を追加し、4,300円とします。
持込手数料
現行の10kgまでごと150円に、1個あたり2千円の基本料金を加算します。
環境政策課 ☎822-8419

赤い羽根共同募金運動

10月1日から赤い羽根共同募金運動が始まります。募金は、福祉施設や地域のさまざまな福祉活動をはじめ、近年全国で多発している自然災害の被災地支援などにも活用されます。ご協力をお願いします。
神奈川県共同募金会横須賀市支会(横須賀市社会福祉協議会内)
☎821-1301

公共施設予約システムの運用変更

10月から公共施設予約システムを運用している全ての公共施設について「ゲスト登録」を追加し、より簡易的に予約ができるようになります(市外利用者も利用可)。
▶詳細は、市HPの利用者ガイドか各施設へお問い合わせください。
FM推進課 ☎822-8454

就業構造基本調査にご協力

10月1日を基準日として、全国一斉に調査を実施します。調査員が対象の世帯を訪問しますので、ご協力をお願いします。
とき 9月上旬~10月下旬
対象 市内に居住している15歳以上
都市戦略課 ☎822-8155

後期高齢者医療保険証の更新(2回目)と2割負担の新設

後期高齢者医療保険証の更新(2回目)
9月に新しい被保険者証(橙色)を特定記録郵便で送付します。記載内容を確認の上、10月1日から使用してください。有効期限は令和6年7月31日までです。ことし7月に送付した更新(1回目)の被保険者証(桃色)は9月30日まで使用後、再利用できないよう処分するか、市役所1階健康保険課か行政センターへ返却してください。
2割負担の新設に伴う高額療養費の配慮措置
窓口負担割合が2割となる人には、1カ月の外来医療の窓口負担割合の引き上げに伴う負担増加額を3千円までに抑える配慮措置が10月1日から3年間講じられます(入院の医療費は対象外)。配慮措置の適用で払い戻しとなる人には、高額療養費として、事前に登録されている口座へ後日払い戻します。口座が登録されていない人には、9月中旬に神奈川県後期高齢者医療広域

連合から申請書を郵送しますので、必要事項を記入し、同封の返信用封筒で提出してください。
健康保険課 ☎822-8272

工事による利用休止

はまゆう公園運動場
期間 11月1日~来年3月末(予定)
担当 公園管理課 ☎822-9561
南体育会館
期間 10月2日~令和6年夏ごろ
担当 南体育会館 ☎835-0780

高齢者・介護者のこころの相談

日時 9月6日(火)・20日(火)・27日(火)13時30分・14時30分
場所 中央健康福祉センター
定員 各先着1人
申込 9月12日(月)以降に☎で地域福祉課へ。
地域福祉課 ☎822-9613

保健所の相談

①ひきこもり本人の会 ひだまりん
日時 9月14日(水)9時30分~12時
②自死遺族相談(個別)
日時 9月14日(水)13時30分・14時30分
③自死遺族分かち合いの会
日時 9月21日(水)14時~16時
④専門医による指定難病相談
日時 11月7日(月)13時30分~16時30分
対象 市内在住の神経系指定難病と膠原病系指定難病の人とその家族、疾病の疑いのある人
申込 ①~③は☎、④は9月12日(月)~10月17日(月)に☎かFAXで保健所保健予防課(①~③☎822-4336、④☎822-4385 FAX822-4874)へ。
保健所保健予防課

マンションの管理組合運営・維持管理の相談

日時 9月24日(土)13時30分~16時30分
場所 ヴェルクよこすか
申込 ☎でよこすかマンション管理組合ネットワークへ。
よこすかマンション管理組合ネットワーク ☎824-8133

不動産無料相談会

不動産の売買、賃貸、相続、税金などの相談に宅地建物取引士などの専門家が応じます。
日時 10月3日(月)13時~16時
場所 市役所3階301会議室
申込 9月12日(月)~30日(金)10時30分~16時(水・土・日曜日、祝・休日を除く)に☎で(公社)全日本不動産協会横須賀支部(☎821-3281)へ。
市民相談室 ☎822-8114

司法書士による法律相談会

日時 10月5日(水)13時~16時
場所 市役所3階301会議室
対象 市内在住・在勤の人
定員 先着30人
申込 9月12日(月)9時以降に☎で市

民相談室へ。
市民相談室 ☎822-8114

特定健診結果まるごと相談会

日時 10月19日(水)13時30分・14時30分・15時30分
場所 ウェルシティ市民プラザ
対象 横須賀市国保加入者で特定健診を受けた人
定員 各先着1人
申込 10月3日(月)~18日(火)に☎で健康管理支援課へ。
健康管理支援課 ☎822-8227

父子家庭交流会

日時 10月23日(日)10時~12時
場所 安浦コミセン
対象 市内在住のひとり親・法的離婚前の人
定員 抽選30人
申込 9月11日(日)~10月22日(土)に☎かよこすかひとり親サポーターズ・ひまわりHPへ。
よこすかひとり親サポーターズ・ひまわり ☎070-6635-7365

審議会の傍聴など

横須賀市観光振興推進委員会(第1回)
日時 10月7日(金)13時~15時
場所 市役所10階第2委員会室
担当 観光課 ☎822-8567
児童福祉審議会子ども育成分科会(第54回)
日時 9月29日(木)9時30分~12時
場所 はぐくみかん5階会議室4
担当 子育て支援課 ☎822-8268
申込 いずれも10分前までに会場へ。
▶議題・定員など詳細は各担当へ。



感染の不安がある・濃厚接触者など
帰国者・接触者相談センター
(新型コロナウイルス感染症)受診相談センター
☎ 822-4308
FAX 822-4874
8時30分~20時
(土・日曜日、祝・休日9時~17時)

伝言板 問合せは直接、各連絡先(連)へ

新美写真クラブ 写真展
9月15日(木)~20日(火)10時~17時(15日は13時から、20日は16時まで)、文化会館
[連]長田 ☎090-9962-2010
ボタニⅧ 杉本和人・星敏・柳浦邦次展
9月26日(月)~10月1日(土)10時30分~18時(1日は16時まで)、ギャラリー55(根岸町)
[連]杉本 ☎857-0743
キルトサニー 合同作品展
9月29日(木)~10月1(土)11時~17時(10月1日は16時まで)、産業交流プラザ
[連]佐藤 ☎090-2125-9809
慶長敏彦 回顧展
10月3日(月)~8日(土)10時30分~18時(8日は16時まで)、ギャラリー55(根岸町)
[連]ギャラリー55 ☎836-6562

11月号掲載記事の申込(11月11日~12月10日の催し)

9月15日(木)までに記事(タイトル15文字程度、本文60文字程度)と連絡先をはがき、FAX(822-4711)かEメール(dengonban@city.yokosuka.kanagawa.jp)で広報課へ。
掲載基準
市民や市民のグループが不特定多数の人を対象に市内で開催する無料の催し。政治・宗教・営利・会員募集目的でないもの。
▶申込多数の場合、抽選となります。

本市消防団 史上初のアベック優勝
7月27日に神奈川県総合防災センターで開催された「神奈川県消防操法大会」で、ポンプ車の部(第31分団・長井)、小型ポンプの部(第37分団・久比里)において共に最優秀賞を獲得しました。
第37分団は10月開催の「全国消防操法大会」に出場します。


能「七騎落」アーカイブ動画を9月下旬に配信予定
横須賀美術館
「運慶 鎌倉幕府と三浦一族」(会期:7/6~9/4)の開催に際し、運慶ゆかりの三浦一族が登場する能、狂言を上演(出演者:能楽師 観世喜正・野村萬斎)。見逃した人も「横須賀美術館公式YouTube」(配信期間:9/20~10/31[予定])でお楽しみいただけます。「よこすかMOVIE」では、本展覧会の貴重な文化財を特集しています。ぜひ、ご覧ください。

写真提供=(公社)観世九事会
横須賀美術館 公式 YouTube
市公式 YouTube 「よこすかMOVIE」

information

講座・催し

☑ 市役所への郵便は「〒238-8550 ○○課」で届きます

☑ 費用の記載がないものは「無料」

☑ 申込方法の記載がないものは「申込不要(入場自由)」

コールセンター おかけ間違いにご注意ください
☎ 046-822-2500 FAX 046-822-2539

ネット申込
https://www.yokosuka-yksk.jp



よこすかシティガイドツアー

関東大震災の慰霊碑を訪ねて

日時 9月29日(木)9時30分~12時30分
場所 ドブ板通り延命地藏尊(本町)、
諏訪大神社(緑が丘)など
定員 抽選50人
費用 500円
締切 9月22日(木)
▶その他のツアー、申込方法など
詳細はよこすかシティガイド協会HPへ。
横須賀市観光協会 ☎822-8256



よこすかシティ
ガイド協会HP

おりょうさんまつり

日時 10月8日(土)
墓前祭(13時30分~14時30分)
場所 信楽寺(大津町) **定員** 抽選10人
締切 9月22日(木)
▶堂内入場は申込制です。本堂の外での焼香は自由
です。申込方法など詳細は市HPへ。
月琴の演奏と語り(15時~16時30分)
場所 大津コミセン **定員** 当日先着100人
大津行政センター ☎836-3531



市HP

創業セミナー

オンライン

日時 10月16日~11月13日のうち日曜日
10時~11時40分(16日は12時10分まで、
13日は15時10分まで、全5回)
対象 市内で創業予定か
創業後間もない人
抽選 先着30人
申込 9月12日(月)~10月6日(木)に
横須賀市産業振興財団HPへ。
創業・新産業支援課 ☎822-8083



横須賀市
産業振興財団
HP

多発性硬化症・視神経脊髄炎講演会

日時 9月29日(木)14時~16時
場所 ウェルシティ市民プラザ
対象 多発性硬化症・視神経脊髄炎の患者と疑いの
ある人、その家族・支援者
定員 先着45人
申込 9月1日(木)~22日(木)に必要項目をネット
申込か☎、FAXでコールセンターへ。

保健所保健予防課 ☎822-4385

土曜科学教室

おもしろサイエンス

こども

日時 10月15日(土)
9時30分~12時
場所 教育研究所
対象 小学校5・6年生
定員 抽選30人
申込 9月6日(火)~20日(火)に必要項目をネット
申込か☎、FAXでコールセンターへ。



教育研究所 ☎836-2443

ひとり親ミニ運動会

日時 10月16日(日)13時~17時
場所 衣笠コミセン
対象 市内在住のひとり親の
親子
定員 抽選30人
申込 9月11日(日)~10月
15日(土)に☎で横須
賀市母子福祉会へ。
横須賀市母子福祉会 ☎090-6133-9191



普通救命講習会

日時 10月3日(月)10時~12時
場所 三浦消防署
定員 先着18人
申込 9月12日(月)~26日(月)に
必要項目をネット申込か☎、
FAXでコールセンターへ。
▶その他の講習会も開催しています。
▶詳細は救急課か市HPへ。
救急課 ☎821-6507



市HP

野比かがみ田自然観察会 秋

日時 10月15日(土)10時~12時
(雨天の場合、16日(日)に順延)
場所 野比かがみ田緑地
対象 市内在住・在勤・在学の5歳以上
(小学生以下は保護者同伴)
定員 抽選20人
申込 9月12日(月)~25日(日)に必要項目をネッ
ト申込か☎、FAXでコールセンターへ。
自然環境共生課 ☎822-9749

行政書士会による市民公開講座

「終活支援の講演会」

日時 10月16日(日)13時30分~16時30分
場所 ウェルシティ市民プラザ2階市民ホール
内容 遺言、成年後見、終活
対象 市内在住・在勤の人
定員 先着50人
申込 9月13日(火)~10月12日(水)に☎で市民相
談室へ。
▶当日枠(当日先着50人)もあります。
市民相談室 ☎822-8114

知っておきたい終活のアレコレ

エンディングノートの内容と書き方、相続・遺言ま
で終活の知識を学べる講座です。
日時 10月4日(火)・11日(火)・18日(火)
9時30分~11時30分(全3回)
場所 ヴェルクよこすか
定員 抽選15人
申込 9月1日(木)~27日(火)に
ヴェルクよこすかHPへ。
ヴェルクよこすか ☎822-0202



3Dスキャンで見る近代化遺産

日時 ①10月15日(土)10時~12時 ②10月29日(土)(全2回)
場所 ①まなびかん②自然・人文博物館
定員 抽選60人 **費用** 1,500円
締切 9月25日(日)
申込 必要項目をはがき、☎、まなびかんHPか直接、
まなびかん(〒238-0046 西逸見町1の38の
11ウェルシティ市民プラザ)へ。
▶②の時間は10月15日に決まります。
まなびかん ☎822-4838

上手な小児科のかかり方講演会

食物アレルギーと対応編

オンライン

日時 10月25日(火)13時30分~15時
対象 市内在住の人
定員 先着40人
申込 9月11日(日)~10月
17日(月)に必要項目を
ネット申込か☎、FAX
でコールセンターへ。



地域健康課 ☎824-7141

リサイクル体験教室 着物リフォーム

日時 10月6日(木)・13日(木)・20日(木)
10時~15時(全3回)
場所 アイクル
対象 市内在住の人
定員 抽選10人 **締切** 9月22日(木)
申込 必要項目をはがきかEメールでアイクル
(〒237-0062 浦郷町5の2931 Eメール
aicle@city.yokosuka.kanagawa.jp)へ。
アイクル ☎866-1196

市民平和のつどい

多文化共生セミナー 実践編

会場/オンライン

地域における難民の受け入れについてNPOアルペ
なんみんセンターの事例から一緒に考えましょう。
日時 10月15日(土)14時~15時30分
場所 ヴェルクよこすか(オンライン視聴あり)
定員 抽選40人 **締切** 10月12日(水)
申込 必須項目、メールアドレス、参加方法をFAXか
Eメールでかながわ国際交流財団(FAX045-620
-0025 Eメールtabunkares@kifjp.org)へ。
国際交流・基地政策課 ☎822-8141

災害時ボランティアセンター

コーディネーター養成講習会

災害時ボランティアセンターの役割とコーディネ
ーターに必要な知識や技術を学び、理解を深めます。
日時 10月30日(日)10時~17時
場所 総合福祉会館
定員 先着30人 **費用** 500円
申込 9月12日(月)以降に必要項目を☎、FAXかEメール
でよこすかボランティアセンター(FAX824-8110
Eメールshakyo-v@abox22.so-net.ne.jp)へ。
よこすかボランティアセンター ☎821-1303

赤十字救急法基礎・養成講習

日時 10月8日(土)~10日(祝)9時30分~18時(全3回)
場所 ヴェルクよこすか
内容 心肺蘇生・AEDを用いた除細動とけがの手当て
対象 15歳以上
定員 先着30人 **費用** 3,300円
申込 9月11日(日)~22日(木)に必要項目をはが
きで日赤横須賀市地区事務局(地域コミュニ
ティ支援課内)へ。
地域コミュニティ支援課 ☎822-8220

うみかぜカーニバル in 浦賀ポートパーク

日時 10月16日(日)9時30分~15時30分
場所 浦賀ポートパーク
内容 キッズボート体験乗船、SUPほか
対象 5歳以上(小学生以下は保護者同伴) (公財)マリン
スポーツ財団
HP
▶事前申込制です。申込方法など詳細は
(公財)マリンスポーツ財団HPへ。
▶濡れてもよい服装と靴でご来場ください。
▶公共交通機関をご利用ください。
浦賀ポートパーク ☎844-8955



(公財)マリン
スポーツ財団
HP

ジュニアリーダーと遊ぼう

こども

日時 11月6日(日)10時~15時
場所 青少年会館
定員 先着50人
費用 50円
申込 9月21日(水)~10月21日(金)に必要項目と
性別、学年を☎、FAXかEメールで青少年会館
(FAX823-7432 Eメールseisyounen-
kaikan@city.yokosuka.kanagawa.jp)へ。
青少年会館 ☎824-5377



Autumn event in Yokosuka

Sense Island – 感覚の島 –

暗闇の美術島 2022

普段、立ち入ることのできない夜の猿島を巡る芸術祭です。
暗闇の中でいつもとは違う猿島の魅力をアートと共に楽しめます。

- 日時** 11月12日(土)～12月25日(日)のうち
金～日曜日、祝日 日没後
- 場所** 猿島
- 申込** 事前にHP「Sense Island」からチケット
(9月12日(月)から販売開始予定、横須賀
市民割引チケットあり)を購入



HP「Sense Island」

- ▶ チケットがなくなり次第、販売を終了します。
- ▶ 未就学児、身体障害者手帳・療育手帳・精神障害者保健福祉手帳を持っている人と付添人1人までは無料ですが、事前に無料チケットの予約が必要です。
- ▶ 荒天により猿島航路が欠航する場合は、中止となります。詳細はHP「Sense Island」へ。

企画課 ☎822-8427



上 齋藤 精一(PanoramatikS)
作品名 JIKU#004_v2022 SARUSHIMA
下 Natura Machina (寛 康明/Mikhail MANSION/
WU Kuan-Ju)
作品名 Soundform No.2 (写真は2021年の展示風景です)

コスモスシーズン到来 in くりはま花の国

9月10日(土)～10月30日(日)
くりはま花の国

コスモス花摘みイベント
10月29日(土)・30日(日)
14時～16時(荒天中止)



- ▶ 期間中はこども縁日、ハーブの石鹸造り体験(有料)などさまざまなイベントを行います。日時など詳細はくりはま花の国HPへ。

くりはま花の国 ☎833-8282



よこすか建設フェスタ

9月11日(日)9時～15時
ソレイユの丘(荒天中止)

「どぼく・けんちく・ものづくり! さあ、やってみよう。未来は君らがつくるんだ!」をテーマにさまざまなイベントを開催します。



- 建設重機の展示・試乗体験
- ものづくり体験、キッズダンス

ソレイユの丘 ☎857-2500

▶ ソレイユの丘は
10月1日(土)から
約半年間、休園します。
詳細はソレイユの丘HPへ。



よこすかさかな祭り

10月2日(日)7時～12時
横須賀魚市場(平成町、荒天中止)

- 朝市
- マグロ解体ショー
- 地場産水産物を味わうことができる地産地消グルメコーナー など
- ▶ 当日の開催確認は6時以降によこすかさかな祭り実行委員会へ。
- ▶ 混雑時は入場制限をする場合があります。
- ▶ 横須賀中央駅から無料送迎バスがあります。



よこすかさかな祭り実行委員会 ☎825-4111



よこすかスポーツフェスタ

10月10日(祝) 総合体育会館ほか

- スポーツ体験(トランポリン・レスリング・ビームライフルなど)
- 横浜F・マリノスのコーチによる小学生サッカー教室
- 神奈川フューチャードリームスの選手・スタッフによるイベントブース
- 体力テスト など
- ▶ 事前申込みが必要な種目もあります。詳細は市HP「スポーツフェスタ」へ。



スポーツ振興課 ☎822-8493



北久里浜秋まつり

10月16日(日)10時～16時
根岸交通公園・根岸第3公園
(雨天中止)

- フリーマーケット(9時30分～15時30分)
- 模擬店
- 献血
- ビンゴ大会 など



同時開催 ハロウィン仮装コンテスト

大津行政センター ☎836-3531



ティボディエ邸・浦賀ドック見学 ファミリー向けバスツアー

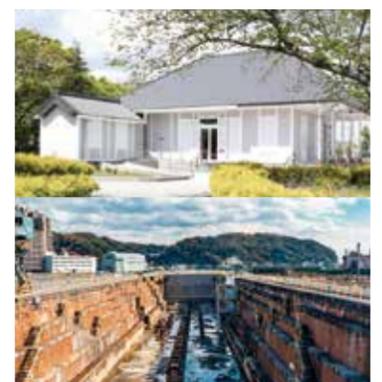
10月22日(土)・29日(土) 9時～12時・14時～17時

- 対象** 小・中学生とその保護者
- 定員** 各抽選20人
- 費用** 200円(高校生以下無料)
- 申込** 9月中に必要項目をネット申込か☎、FAXでコールセンターへ。

- ▶ 1回の申し込みで1グループ4人まで。



文化振興課 ☎822-9478



受給には
手続きが
必要です

住民税非課税世帯などに対する 臨時特別給付金のご案内

給付金の
支給額 **10万円**

提出はお早めに
締切 9月30日(金)

① 住民税非課税世帯

対象 令和4年6月1日時点で本市に住民登録があり、世帯全員の令和4年度住民税均等割が「新たに」非課税となった世帯

申請方法 市HP

「確認書」方式 対象と思われる世帯に**確認書を送付**。必要事項を記入し、返送。
世帯全員が令和3年12月10日から令和4年6月1日まで継続して本市に住民登録がある世帯

「申請書」方式 **申請書を市HPからダウンロードし、必要書類を添付し、郵送**。

- 世帯員の中に令和3年12月11日以降に本市に転入(入国含む)したものがいる世帯
- 世帯員の中に令和4年度の住民税が本市以外の市区町村で計算されているものがいる世帯など

② 家計急変世帯

対象 令和4年1月以降の収入が新型コロナウイルス感染症の影響を受けて減少し、世帯全員が「住民税均等割非課税相当」の収入となった世帯

申請方法 申請書を市HPからダウンロードし、必要書類を添付し、郵送。

※①と②の重複受給はできません。また、令和3年度住民税非課税世帯や家計急変世帯として、**既に10万円を受給している世帯は対象外です**(未申請および辞退世帯含む)。
※世帯全員が、住民税が課税されている方の扶養親族などのみからなる世帯は対象となりません。
※①と②ともに、審査をした結果、支給を受けられない可能性があります。

横須賀市臨時特別給付コールセンター
 8時30分～17時(土・日曜日、祝・休日を除く) フリーダイヤル ☎0120-118-008

申請書の記入方法などの相談ができます

ヴェルクよこすか臨時窓口
 9時～17時(土・日曜日、祝・休日を除く)

食料支援への寄贈

2022年3月1日～2022年6月30日にご寄贈いただいた皆さま(敬称略)

企業・団体など	(株)CHOCOLATE LABEL、久里浜台ひまわりの会、グリーンハイツすえひろ会有志、(公社)フードバンクかながわ、(有)丸伸商事、(有)電気工事ヤマト、三笠会、ウラガde マルシェ、(株)古敷谷畜産、(株)トーヨー、(社福)日本医療伝道会衣笠病院、久里浜台自治会、横須賀商工会議所女性会、第一環境(株)横須賀営業所、(一財)シティサポートよこすか、北下浦老人デイサービスセンター、テルウェル東日本(株)横須賀営業所、横須賀里山田んぼ倶楽部
個人	124件 個人の寄贈は申込多数のため、件数のみを掲載しています。

特集「認知症を考える」に関連した取り組み

もの忘れ・認知症に関わる相談や催しも行っています。

専門医によるもの忘れ相談

日時 9月8日(木)、10月13日(木)
13時・13時20分・13時40分
9月22日(木)、10月27日(木)
14時・14時20分・14時40分

場所 総合福祉会館

対象 認知症と診断されたことはないが、もの忘れが気になる人とその家族

申込 ☎で地域福祉課へ。

地域福祉課 ☎822-9613

歯と口の健康づくり講座「認知症と^{こゝろ}口腔ケア」

認知症とお口の関係についてはなし

日時 10月17日(月)14時～15時30分

場所 まなびかん

対象 市内在住・在勤・在学の18歳以上

定員 先着20人

申込 9月13日(火)～10月10日(祝)に必要項目をネット申込か☎、FAXでコールセンターへ。

健康増進課 ☎824-7640

赤十字健康生活支援短期講習「地域で支える認知症」

日時 10月19日(水)10時～11時30分

場所 市役所3階301会議室

対象 15歳以上

定員 先着20人

申込 9月11日(日)～30日(金)に必要項目をはがきで日赤横須賀市地区事務局(地域コミュニティ支援課内)へ。

地域コミュニティ支援課 ☎822-8220

編集・発行 横須賀市経営企画部広報課

〒238-8550 横須賀市小川町11番地

☎ 046-822-9815 FAX 046-822-4711

HP <https://www.city.yokosuka.kanagawa.jp>

横須賀市コールセンター

☎ 046-822-2500 FAX 046-822-2539

8時～20時(年中無休)

市勢情報 (令和4年8月1日現在推計)

人口381,022人(前月比-886人)

世帯数166,017世帯(前月比-87世帯)

令和2年国勢調査結果(確定数)を基礎としています。

以下は広告スペースです。